

三陸復興国立公園 国指定名勝

種差海岸 花の渚

野生植物を大切にしましょ。
探らない/折らない/
踏み込まない/
種差海岸に生息する植物の採取などは法律で禁じられています。

種差海岸

種差海岸 名作の渚

三陸復興国立公園

平成25年5月4日指定

国指定名勝

昭和12年12月21日指定

日本の白砂青松100選

昭和62年1月1日選定

新日本観光地百選

昭和62年3月31日選定

日本の音風景百選

平成4年7月1日認定

日本の渚百選

平成4年7月10日認定

日本の灯台50選(絶景灯台)

平成10年1月1日認定

遊歩百選

平成14年6月1日認定

美しい日本の
見きたくなるみち50選

平成16年1月27日選定

日本ジオパーク

平成18年6月24日選定

地域おこし協力隊100選

平成27年1月26日認定

日本歩く道紀行100選

水の道

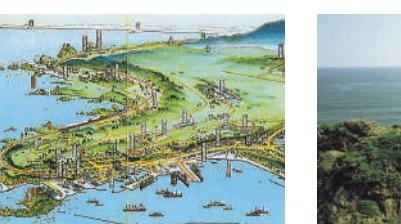
平成27年9月30日認定

みちのく湖風トレイル

令和元年6月9日全線開通

種差海岸 名作散歩

三陸復興国立公園の北の玄関口である種差海岸は、荒々しさと、自然の芝原を抱えた優しく風光明媚な景勝の地。
数多くの名作の舞台となり、映画やテレビドラマの舞台として利用されています。



吉田 初三郎
(画家・鳥瞰図作家)
写真は鳥瞰・種差の鳥瞰図
大正の広重で呼ばれた歴史画家。昭和10年に種差アトリエ「潮観荘」を構え、種差海岸を国の大勝に指定した功労者。昭和11年より種差を拠点に全国の鳥瞰図を作品を作っています。



宮沢 貢介
(詩人・文学者)
写真は釜の口
種差海岸を何度も散策し「種差海岸」という題名の詩を発表。旅の印象をもとに「八戸」という題名の文語詩を作り、駅へと島周辺の風景を描写。また種差海岸を含めて、イーハトーブ海岸北端の町を含めています。



井伏 鶴二
(作家)
写真はタイハイ牧場
大正15年の夏に駅の旅館に宿泊。旅の印象をもとに「八戸」という題名の文語詩を作り、駅へと島周辺の風景を描写。また種差海岸を含めて、イーハトーブ海岸北端の町を含めています。



佐藤 春夫
(詩人)
写真は種差小学校校歌
昭和26年、28年に種差を訪問。また、種差小学校から依頼され校歌を作詞。草花の咲き乱れる海岸美に魅了され、「美しい海へ」という随筆で種差海岸を絶賛しています。



川瀬 巴水
(版画家)
写真は、白岩
温泉と風景版画で知られた版画家。吉田初三郎が種差を拠点に活動を開始した頃頃を訪れて、深久保海岸の奇岩と海岸美を堪能し、版画作品「深久保」を制作しています。



大町 桂月
(文学者)
写真は、物見岩からの展望
最初の十和田湖訪問の際に、種差海岸を訪れ、八戸シーガルビューホテル(旧はのへハイツ)隣接の「物見岩」からの展望を「一望二十万石の眺め」と表現し絶賛。海岸の種差海岸と山間渓谷の十和田湖を対比させています。



アサツキ
花原から岩の上まで生育。花の形でネギの仲間とわかる。ネギより薄い「あさぎ」色の葉が名の由来。
花期: 5月~7月



エゾノシンドウ
草原から岩の上まで生育。花の形でネギの仲間とわかる。ネギより薄い「あさぎ」色の葉が名の由来。
花期: 5月~7月



キリンソウ
草地や岩上に生育し、厚い葉で厳しい環境に耐える。根が想像上の動物「麒麟」の足に似ているといいます。
花期: 5月~7月



オオハナウド
大型のセリ科植物。直径50cmほどに達する大きな花序をつけるが、一つ一つの花は大字型で美しい。
花期: 5月~7月



ハマナス
砂浜の後方に咲く。果実を「海の梨」といいます。県南地方は盆の供物とする。白花もまれにある。
花期: 5月~8月



東山 魁夷
(画家)
写真は、作品「道」の風景
昭和15年に種差を訪ね風景をスケッチ。昭和25年に再訪し、完成させた作品は「道」という題名で発表され画壇の注目を集め、東山魁夷の代表作として知られています。



水上 効
(作家)
写真は、タイハイ牧場
種差海岸は小説「父と子」の舞台の一つ。東山魁夷の作品「道」が好きだったことから、種差海岸を訪ねて小説の舞台に設定。後に同小説の映画でもロケーションの場所にもなっています。



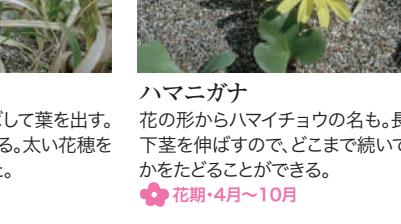
小杉 放庵
(画家・歌人)
写真は、白岩
吉田初三郎の種差「潮観荘」を訪ね、海岸美に魅了され絶賛。芝生地から深久保海岸を散策。版画作品「深久保」を制作しています。



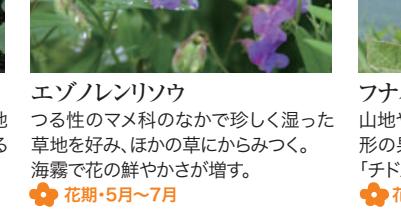
大町 桂月
(文学者)
写真は、物見岩からの展望
最初の十和田湖訪問の際に、種差海岸を訪ね、八戸シーガルビューホテル(旧はのへハイツ)隣接の「物見岩」からの展望を「一望二十万石の眺め」と表現し絶賛。海岸の種差海岸と山間渓谷の十和田湖を対比させています。



アサツキ
草原から岩の上まで生育。花の形でネギの仲間とわかる。ネギより薄い「あさぎ」色の葉が名の由来。
花期: 5月~7月



エゾノシンドウ
草原から岩の上まで生育。花の形でネギの仲間とわかる。ネギより薄い「あさぎ」色の葉が名の由来。
花期: 5月~7月



キリンソウ
草地や岩上に生育し、厚い葉で厳しい環境に耐える。根が想像上の動物「麒麟」の足に似ているといいます。
花期: 5月~7月



マイヅルソウ
秋に赤い実をつける。葉は手のひら大が普通だが、種差ではB5版の大きさに、海拔0mの高山植物。
花期: 6月~8月



ニッコウキスゲ
湿った草地に群生。花は一日花で夕方にはしまる。ゼンティカの名もあり、方言集に「忘れ草」と詠まれる。
花期: 6月~8月



ノハナショウブ
湿った草原に生育。ハナショウブの原種で、紫色と複雑な構造の花は、花粉を運ぶ昆虫と共に進化したもの。
花期: 6月~8月



谷川 俊太郎
(詩人)
写真は、岩場に咲くハマナス
寺山修司祭のため八戸を訪れた際、三浦雅士(評論家)、浜田剛爾(舞踏家)を村次郎(詩人)らの案内で種差海岸を散策。同行者のために「はのへ」の詞書を寄せています。



三浦 哲郎
(作家)
写真は、作家の著書
八戸中学校時代に文学に開眼した作家。デビューワーク「愛の傷み」をはじめ、「海猫の夢」、「北の墓標」などに種差海岸を散策。同行者のために「はのへ」の詞書を寄せています。



夏堀 正元
(作家)
写真は、岩のウミネコ
八戸出身の作家で戯曲や脚本でも活躍。少年時代から白銀海岸や駅、種差海岸を散策。随筆や小文で紹介し、「湘南・鎌倉海岸以上の美しい海辺」であると絶賛しています。



北村 小松
(作家)
写真は、ハマギクの花
街道を行くシリーズ「陸奥のみち」取材のため八戸を訪問。種差海岸の風景や、幼い詩人と呼ばれた村次郎を紹介。どこか宇宙からの来訪者がいたら一番に案内したい海岸、と表現しています。



司馬 遼太郎
(作家・文学者)
写真は、種差海岸芝生地
街道を行くシリーズ「陸奥のみち」取材のため八戸を訪問。種差海岸の風景や、幼い詩人と呼ばれた村次郎を紹介。どこか宇宙からの来訪者がいたら一番に案内したい海岸、と表現しています。



スカシユリ
花弁のすき間が名の由来で、岩の上に咲く。種差では岩躰に寄せられた花葉を養分として岩の上に咲く。花葉は紫や青など、岩と区別できる。旧盆のころには花のひとつ。
花期: 6月~8月



エゾゴルゴマ
種子や根が海を漂い、打ち寄せられた花葉を養分として岩の上に咲く。花葉は紫や青など、岩と区別できる。花葉は紫や青など、岩と区別できる。花葉は紫や青など、岩と区別できる。
花期: 7月~8月



エゾミソハギ
葉の形が名の由来。北方の海岸草地位に咲く花は白から淡紅色である。種差では花がよく株数も多い。何品種かに分けられるといわれる。
花期: 7月~8月



キタノコギリソウ
葉の形が名の由来。北方の海岸草地位に咲く花は白から淡紅色である。種差では花がよく株数も多い。何品種かに分けられるといわれる。
花期: 7月~8月



ツリガネニンジン
鐘形の花の朝鮮人参といいます。種差では花がよく株数も多い。何品種かに分けられるといわれる。
花期: 7月~9月

種差を散策した 文学者 芸術家

八戸の海岸線が行楽や風景で注目されたのは、明治20年代のことでした。八戸の人々を中心に風景の素晴らしさが紹介され、石川啄木の友人、内田秋岐が駿ヶ海岸を造訪したのは30年代末。明治41年には島谷部春汀の紹介で文豪として知られた大町桂月が駿ヶ海岸を訪れてその風景を絶賛して以来、全国に知られるようになりました。柳田国男、新田空、柳家功太、関野準一郎、狩野亨吉、壇一雄、玉川一郎、三木卓、俵萌子、松岡洋子、磯村英一、井出孙六、色川大吉、林望、大野林火、石原八束、大竹孤、馬場あき子、蓬田章一郎、佐藤佐太郎、鷲谷小波、柳原白蓮…など百を超える文学者、芸術家の作品や、文章にその印象が描かれています。

発行:(一財)VISIT はのへ
TEL 0178-70-1110
お問い合わせ:八戸市観光課
TEL 0178-43-9536

みちのく湖風トレイル
Michinoeki Coastal Trail

映画ロケーションの舞台

風光明媚な種差海岸の景観は、映画のロケーションの舞台としても利用されています。種差海岸ロケの映画は「幻の馬」(若尾文子・早明太郎)、「愛と死」(栗原小卷)、「モダラ道中:その恋だった」(佐田啓彦)、「血風引力へひゆくひさし」(青木利一)、「看護婦のオヤジがいる」(前田吟・佐藤オエリ)、「季節風」(野口五郎・大竹しのぶ)、「父と子」(中井貴一・三原順子)、「伊藤の話」(温水洋一)、「津軽百年食堂」(リエンタルジオ)、「ライアの祈り」(鈴木杏樹・宇都剛士)などが撮影されています。他にテレビドラマでは「獣子ひとり」や「ドラマ海廻」、「冬構え」、「制服捜査」シリーズなど、数多くのテレビドラマの舞台でも利用されています。

みちのく湖風トレイル
Michinoeki Coastal Trail

種差海岸 渚の花図鑑

北限植物と南限植物がとなり合い、高山植物が咲く、街からそう遠くない所に、多様な草花が共生する場所が種差海岸。春から秋まで、かかるわる、競うように花が咲く浜辺は、まさに異次元の世界。訪れる人々は、潮風とともに癒してくれます。渚の花図鑑を手に、時間を見失してしまってみませんか。

文章・写真提供/高橋 晃



ミチノクフクジソウ
バラボラアンテナ形の花が春の日光を集め、花の中心を暖め。花粉を運ぶ虫を寄せます。花期: 4月~5月



アズマギク